

インストールガイド

ReadyNAS OS 6デスクトップストレージ



NETGEAR®

目次

同梱物の確認	3
Insightモバイルアプリを使用したセットアップ	4
ReadyCLOUDを使用したセットアップ	7
ディスクドライブの再フォーマット	12
その他の情報.....	15

同梱物の確認



ReadyNAS本体



LANケーブル



Bluetoothアダプター

(一部のモデルのみ)
インストールおよび使用方法については、
お使いのシステムのハードウェアマニュアルを
ご覧ください。

電源アダプター
(2ベイ、4ベイ専用)



電源コード

重要: 電源に接続する前に、ご購入いただいたReadyNASのハードウェアマニュアルに記載されている安全上のすべての注意事項に目を通してください。

Insightモバイルアプリを使用したセットアップ

Insightモバイルアプリを使用して、ReadyNAS®ストレージシステム、NETGEARアクセスポイント、スイッチをインストールおよび管理することができます。アプリはApp Store (iPhone, iPad)またはGoogle Play Store (Android機器)で入手できます。

アプリを使用するには、ReadyNASが以下のいずれかを満たす必要があります。

- アプリを使用するモバイル機器と同じWiFiネットワークに接続している。
- NETGEAR BluetoothアダプターをReadyNASにインストールしている。

Insightモバイルアプリを使用しない場合、PCとReadyNASシステムの両方をインターネットに接続すれば、ReadyCLOUDを使用してセットアップを行うことができます。ReadyCLOUDを使用する場合は、7ページのReadyCLOUDを使用したセットアップを参照してください。

PCがインターネットにアクセスできず、Insightモバイルアプリも使用できない(または使用したくない)場合は、RAIDarユーティリティをダウンロードして実行します。事前にRAIDarをNETGEARのウェブサーバーからダウンロードしてインストールしておき、ReadyNASと同じネットワークに接続し、セットアップするReadyNASを検出します。RAIDarの最新バージョンは、www.netgear.com/raidarで入手できます。

セットアップにかかる時間は約15分です。

➤ ReadyNASをセットアップします。

1. ReadyNASで使用するディスクドライブをすべて取り付けます。

メモ: 他のオペレーティングシステム (Windowsや以前のReadyNASシリーズ) でフォーマット済みのディスクドライブを使用する場合、ディスクドライブを再フォーマットする必要があります。12ページの**ディスクドライブの再フォーマット**を参照してください。

ReadyNASでお使いいただけるディスクドライブは、ハードウェア互換性リスト (www.netgear.com/readynas-hcl) をご覧ください。

ディスクドライブの取り付け方法は、ご購入いただいたReadyNASのハードウェアマニュアル、または <https://www.youtube.com/watch?v=hLiu0VeXd-Y> をご覧ください。

2. 十分な通気を確保できる水平な場所にReadyNAS本体を置いてください。

大容量ハードドライブは高い熱を発生することがあります。そのため、側面の通気口や背面ファンをふさがないようにお気をつけ下さい。

設置に関する注意事項は、ハードウェアマニュアルをご覧ください。

3. 2ベイおよび4ベイReadyNASの場合:

- a. 電源アダプターと電源コードを接続します。
- b. 電源アダプターをReadyNASの背面に接続します。

6ベイ以上のReadyNASの場合、電源コードをReadyNASの背面に接続します。自動的に電源がオンにならない場合は電源スイッチを押してください。

メモ: 6ベイおよび8ベイのReadyNASは、電源スイッチが背面に、電源ボタンが前面あります。

4. 電源コードを壁コンセントやテーブルタップに差し込みます。
5. LANケーブルをReadyNASのLANポートに差し込みます。
6. 必要に応じて、**電源**ボタンを押してシステムの電源を入れます。
7. 電源LEDが青色に点灯するまで、または、ステータス表示画面にReadyNASのIPアドレスが表示されるまでお待ちください。
8. iOSまたはAndroidモバイル機器にInsightアプリをインストールします。Insightアプリで使用するmyNETGEARアカウントをお持ちでない場合は、[CREATE NETGEAR ACCOUNT] をタップし、画面に表示される指示に従ってmyNETGEARアカウントを作成します。
9. Insightアプリで、[**SET UP NEW DEVICES** (新しい機器のセットアップ)] を選択すると、[**Select Your Device** (機器の選択)] が表示されます。
10. [**Storage** (ストレージ)] を選択します。
[**Connect Your Device To Network** (機器をネットワークに接続)] が表示されます。

11. 次のいずれかを実行します。
 - [DISCOVER DEVICE (機器の検出)]を選択
 - ReadyNASにインストールしたBluetoothアダプターとモバイル機器をペアリングする場合は、[BLUETOOTH SETUP (Bluetoothセットアップ)]を選択
12. アプリの指示に従います。

ReadyNASのセットアップが完了し、使用開始できます。

ReadyCLOUDを使用したセットアップ

Insightアプリを使用せず、ウェブブラウザでReadyNASをセットアップすることもできます。セットアップにかかる時間は約15分です。

➤ ReadyNASをセットアップします。

1. ReadyNASで使用するディスクドライブをすべて取り付けます。

メモ: 他のオペレーティングシステム (Windowsや以前のReadyNASシリーズ) でフォーマット済みのディスクドライブを使用する場合、ディスクドライブを再フォーマットする必要があります。12ページの**ディスクドライブの再フォーマット**を参照してください。

ReadyNASでお使いいただけるディスクドライブは、ハードウェア互換性リスト (www.netgear.com/readynas-hcl) をご覧ください。

ディスクドライブの取り付け方法は、ご購入いただいたReadyNASのハードウェアマニュアル、または

<https://www.youtube.com/watch?v=hLiu0VeXd-Y>をご覧ください。

- 十分な通気を確保できる水平な場所にReadyNAS本体を置いてください。

大容量ハードドライブは高い熱を発生することがあります。そのため、側面の通気口や背面ファンをふさがないようにお気をつけ下さい。

設置に関する注意事項については、ハードウェアマニュアルをご覧ください。

- 2ベイおよび4ベイReadyNASの場合:

- 電源アダプターと電源コードを接続します。

- 電源アダプターをReadyNASの背面に接続します。

6ベイ以上のReadyNASの場合、電源コードをReadyNASの背面に接続します。自動的に電源がオンにならない場合は電源スイッチを押してください。

メモ: 6ベイおよび8ベイのReadyNASは、電源スイッチが背面に、電源ボタンが前面にあります。

- 電源コードを壁コンセントやテーブルタップに差し込みます。
- LANケーブルをReadyNASのLANポートに差し込みます。
- 必要に応じて、電源ボタンを押してシステムの電源を入れます。
- 電源LEDが青色に点灯するまで、または、ステータス表示画面にReadyNASのIPアドレスが表示されるまでお待ちください。

8. ReadyNASと同じネットワークに接続しており、かつインターネットにアクセス可能なPCのウェブブラウザで、readycloud.netgear.comにアクセスします。



メモ: PCがインターネットにアクセスできない場合は、RAIDarユーティリティをダウンロードして実行します。事前にRAIDarをNETGEARのウェブサーバーからダウンロードしてインストールしておき、ReadyNASと同じネットワークに接続し、セットアップするReadyNASを検出します。RAIDarの最新バージョンは、www.netgear.com/raidarで入手できます。

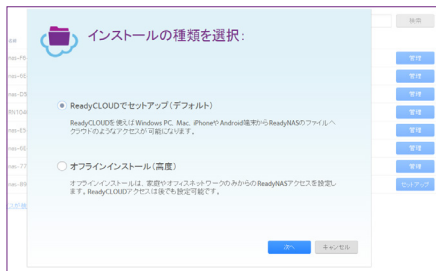
9. **[開始]** ボタンをクリックして新しいReadyNASをセットアップします。



10. [検出] ボタンをクリックします。

ReadyCLOUD®がネットワーク上のReadyNASシステムを検出します。

11. [セットアップ] ボタンをクリックします。



12. ReadyNASのセットアップ方法を選択します。

- **選択肢1:** ReadyCLOUD を使ったセットアップ (デフォルト)
 - a. 次のいずれかを実行します。
 - アカウント情報を入力して[次] ボタンをクリック
 - ReadyCLOUDアカウントをお持ちの方は、[サインイン] リンクをクリック
 - b. 画面の指示に従ってReadyNASを設定します。

- **選択肢2**： [オフラインインストール] を選択
 - a. ユーザー名「**admin**」とパスワード「**password**」を入力して、 [OK] ボタンをクリックします。

メモ： これらのパスワードは、ReadyNASのセットアップ中に変更できます。パスワードをすぐに変更することをお勧めします。

ブラウザーにReadyNASの管理画面が表示されます。セットアップウィザードが表示され、設定方法をご案内します。

- b. セットアップウィザードに従って、ReadyNASを設定します。

セットアップが完了すると、ReadyNASを使い始めることができます。

ディスクドライブの再フォーマット

他のオペレーティングシステム (Windows や以前の ReadyNAS シリーズ) でフォーマットされたディスクドライブを使って ReadyNAS をセットアップする場合、ディスクドライブの再フォーマットが必要です。

警告: ディスクドライブを再フォーマットすると、保存されていたすべてのデータが消去され、ReadyNAS 用に再フォーマットされます。ディスクドライブ内に必要なデータがある場合は、再フォーマットする前にバックアップして下さい。

注意! この手順を実行すると、ReadyNAS は工場出荷時の状態に戻ります。ご使用中の ReadyNAS へ、他のオペレーティングシステムでフォーマットされたハードドライブを追加する場合は、ハードドライブの再フォーマットは不要です。詳細は ReadyNAS OS のマニュアルをご覧ください。

➤ ディスクドライブの再フォーマット

1. ReadyNAS の電源が入っている場合は、安全にシャットダウンします。

ReadyNAS を安全にシャットダウンする方法は、15 ページの [その他](#) の [情報](#) をご覧ください。

2. 再フォーマットするディスクドライブを ReadyNAS に取り付けます。

ReadyNASでお使いいただけるディスクドライブは、ハードウェア互換性リスト (www.netgear.com/readynas-hcl) をご覧ください。

ディスクドライブの取り付け方法は、ご購入いただいたReadyNASのハードウェアマニュアル、または <https://www.youtube.com/watch?v=hLiu0VeXd-Y> をご覧ください。

3. ペーパークリップをまっすぐに伸ばしたものなどを使用して、**リセット**ボタンを押したままにします。
4. (リセットボタンを押し続けながら) **電源**ボタンを押してReadyNASの電源を入れます。
5. ReadyNASがBOOT MODEで起動したら、**リセット**ボタンから手を離します。
 - ReadyNAS 102/202/212/312は、BOOT MODEで起動すると電源LED、ディスク1 LED、ディスク2 LED、バックアップLEDが点灯します。
 - その他のReadyNASは、ステータスディスプレイにBOOT MENUのメッセージが表示されます。
6. BOOT MENUからFACTORY DEFAULTを選択します。
 - ReadyNAS 102/202/212/312をお使いの方
 - a. **バックアップ**ボタンを押して手を離すとLEDの表示が変わります。ディスク1 LEDだけが点灯 (その他のLEDが全て消灯) するまで、バックアップボタンを1回ずつ押します。

- b. ディスク1 LEDのみが点灯したら、**リセット**ボタンを1回押して手を離します。
- ReadyNAS 104/214/314をお使いの方
 - a. **バックアップ**ボタンを押してブートモードをスクロールします。
 - b. ステータスディスプレイに **FACTORY DEFAULT** のオプションが表示されたら、**リセット**ボタンを押してすぐに手を離し、選択したブートモードを確定します。
- その他のReadyNASをお使いの方
 - a. 前面パネルのタッチパッドまたはボタンを操作して、**BOOT MENU**のオプションから**FACTORY DEFAULT**を選択します。
 - b. **OK** ボタンを押します。

簡易ディスクテストが2~5分間実行された後、工場出荷時の状態へのリセットが始まります。

ReadyNASは工場出荷時の状態に戻り、ハードドライブがReadyNAS OS 6用に再フォーマットされます。

工場出荷時へのリセットが完了すると、再フォーマットされたディスクはReadyNASで使用できるようになります。

その他の情報

ReadyNASを正常に保ち、データ損失のリスクを避けるには、以下の使用ルールを守ってください。

- ReadyNASへのハードドライブ追加、交換は1台ずつ行い、追加、交換したハードドライブがReadyNASへの組み込みが完了したのを確認してから、2台目のハードドライブを追加、交換して下さい。
- ReadyNASの電源をオフにする場合は、可能な限り管理画面から行って下さい。管理画面にアクセスできない場合は、次の方法で電源オフできます。

➤ **ドライブベイが2基のReadyNAS (102/202/212/312)**

電源ボタンを2回押します。

➤ **ハードドライブを4台以上搭載可能なReadyNAS**

電源ボタンを3回押します。

ReadyNASのセットアップ、使用方法の詳細は、ソフトウェアおよびハードウェアのマニュアルをご覧ください。

これらのマニュアルは、<https://www.netgear.jp/supportInfo/>から入手できます。

サポート

NETGEAR製品をお選びいただきありがとうございます。

www.netgear.jp/supportInfo/ より製品のご登録およびユーザーマニュアルなどの最新情報がダウンロードいただけます。製品のサポートを受けるためには、ご購入後30日以内の製品登録が必要です。

商標

© NETGEAR, Inc.、NETGEAR、およびNETGEARのロゴはNETGEARの商標です。NETGEAR以外の商標は参照目的のためにのみ使用されています。

適合性

EU適合宣言については、次のページをご覧ください。

http://support.netgear.com/app/answers/detail/a_id/11621/

各種規格との適合に関する情報については、次のページをご覧ください。

<http://www.netgear.com/about/regulatory/>



201-16961-08

2018年2月